

ZEB への取り組み

■概要

新潟太陽福祉会では「2019 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 業務用施設等におけるネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB) 化・省 CO2 促進事業」(環境省) に採択され、この度 ZEB リーディング・オーナー登録することになりました。

新たに建設を予定している管理棟では、基準一次エネルギー消費量に対して 58%のエネルギー削減を図る予定です。

■建築概要 (名称：太陽の村 管理棟)



外観 (パース図)

◇所在地	: 新潟県新潟市
◇建物用途	: 事務所等
◇構造	: S 造
◇階数	: 地上 2 階
◇延べ面積	: 589.95 m ²
◇パッシブ技術	: Low-E 複層ガラス、高断熱材
◇アクティブ技術	: 高効率設備機器
◇その他	: 太陽光発電、BEMS

■ZEB への取り組み目標

当法人は新潟県新潟市北区・東区で障がい者を支援する施設・事業所を運営しており、ご利用者が自身の能力の発揮と自己実現により喜怒哀楽ある普通の暮らしを送れることを目指し、そのサポートをしています。その「普通の暮らし」を実現するためにも健康で快適性のある持続可能な施設・建物の建設が重要であると捉えています。

当該施設・建物のZEB化により、高効率な設備機器の導入による省エネだけでなく、BEMSによるエネルギー収支の見える化から職員への省エネ意識啓蒙を図ることで運用改善風土の醸成を目指していきます。ZEB事業の取り組みを通じ、環境への配慮、特にCO2の削減へ貢献することでZEB化推進に寄与していきたい考えです。

■建築物のコンセプト

ZEB実現のために外皮性能の強化として断熱材、木製サッシ、Low-E複層ガラスを導入します。また、高効率な設備(空調、換気、照明)を導入し、エネルギー消費量を最小限とするとともに創エネとして太陽光発電設備を設置することで、より一層のZEB化を推進します。エネルギーマネジメントのためにBEMSを導入しエネルギーの見える化による職員への省エネ向上を図ります。